

みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

港湾空港ニュース香川

—高松港湾・空港整備事務所だより—

2013

1

月号

<No.180>

CONTENTS

- この人に聞く
- 誘導路改良工事
- 高松—台湾便、3月就航
- 「飛鳥II」高松初入港
- 「空の日」イベント
- ボーイング787高松就航
- 「美讃」ペーパークラフト完成



国土交通省 四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所



新たな年を迎えて

新年、明けましておめでとうございませう。

平成二十五年一月一日付で四国地方整備局高松港湾・空港整備事務所長に就任致しました久米英輝です。何卒宜しくお願い申し上げます。

四国勤務は初めてとなります。前任地は広島中国運輸局であり、また瀬戸内海近辺は広島、下関、神戸と何度も勤務しています。(なぜか平家に関する深いところが多いです)

さて、香川を国土からみますと、瀬戸内海に面し離島が多く、主に海沿いに都市が立地しています。東北が主に川沿いに都市が立地しているのと大きく異なります。これは広大な平野を有し農業を基盤に発展してきた東北と平坦な土地は少ないが静穏な瀬戸内海に恵まれ交流しながら発展してきた当地との違いと考えています。このような香川の課題は雇用の確保と中山間地や離島の振興です。とりわけ、雇用の多くを抱える臨海部の都市においてその基礎となる製造業の競争力強化は喫

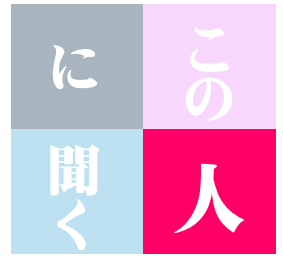
緊の課題です。一般的に企業は、株主、ユーザ、社員、地域それぞれへの貢献をしています。その企業の競争力をサポートし雇用を確保し我が国の発展に貢献することが我々の責務です。地域があればこそ国がある。エネルギー、食料、工業製品、人材まで大都市で完結するものなど何も無いのです。それなのに、大都市が札束で地方の頬を叩くようなことで良いのでしょうか。

バブルの時代にはどのような地域にも夢がありました。今また、バブルに戻せとは言いません。しかし、今、長期にわたるデフレに加え震災、電気料金、ユーロ危機、中国のバブル崩壊など経済的には厳しい状況にあり先行きが見えない中、ささやかでもいいから希望が必要です。明日のため投資を行い明るい未来を目指す。このため、微力ながら頑張つて参りたいと考えています。何卒よろしく願います。

高松港湾・空港整備事務所長

久米英輝





香川県細谷土木部長

職歴
 昭和53年 香川県庁入庁
 平成17年 港湾課長
 平成18年 技術企画課長
 平成20年 高松土木事務所長
 平成22年 土木部次長
 平成24年 現職



■客船用岸壁の大型化
 サポート高松では、瀬戸大橋完成後の新しい高松の顔としてまちづくりを進め、平成十年にはいち早く大型客船用の二万トン級岸壁が完成するなど港を中心とした整備を行ってきました。近年の世界的な船舶の大型化に対応して、平成二十三年、客船用岸壁の拡張工事を行い、現在は五万トン級岸壁として利用されています。



■「飛鳥Ⅱ」初入出港
 平成二十四年十月二十五日、拡張された五万

トン級岸壁に、日本最大の豪華客船「飛鳥Ⅱ」が初めて入港しました。初入港の記念として、話題の「うどん県」の県章をあしらった地元産の漆塗のプレートを、飛鳥Ⅱの増山船長にお渡ししました。

また、翌日には、早朝にもかかわらずテープ投げに多くの人が参加され、岸壁供用十五周年目を迎え、ますます港のにぎわいや発展を期待させてくれる瞬間でした。



▲飛鳥Ⅱ増山船長(左)と細谷部長(右)

【飛鳥Ⅱの概要】

全長・全幅	241m×29.6m
総トン数	50,142GT
喫水	7.8m
航海速力	最高21ノット
横揺れ防止装置	フィンスタビライザー
販売客室数／乗客数	436室／872名
ベランダ付き客室比率	60%
乗組員数	約470名
船籍港	横浜



「飛鳥Ⅱ」高松初入港



▼五万トン級の威容を誇る飛鳥Ⅱが入港したサポート高松



高松港に国内最大のクルーズ客船「飛鳥Ⅱ」が十月二十五日(木)初入港し、翌朝九時前には五色のテープが舞う中、多く市民に見送られるながら、高松港を後に次の目的地である唐津に向けて旅立ちました。

今回飛鳥Ⅱが接岸した岸壁は、港湾管理者(香川県)により従来の二万トン級岸壁から、五万トン級の船舶が係留できる岸壁として昨年度に改修した施設であり、今回、五万トン級の船舶として初めて接岸しました。

当日は、接岸した岸壁での入港歓迎セレモニーを始め関係者による船内視察が行われると共に、高松港に初めて接岸した「飛鳥Ⅱ」の優雅で巨大な姿をカメラで撮影す

▼夜も多くの来場者が訪れ、巨大な船体を眺めたり撮影をして賑わっていました



る市民の方が数多く見かけられ、夜になっても高松港は多くの人出で賑わっていました。

▼船内にはプールを始め様々な施設があり、航海中は終日楽しめます



なお、飛鳥Ⅱは一月九日にも再び入港するスケジュールとなっており、今後多くのクルーズ客船が高松港に寄港することで、「みなと」を中心とした観光交流の発展に繋がると期待しています。(企画調整課 山崎)



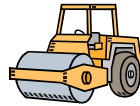
誘導路改良工事



本事務所では平成元年に開港した高松空港の土木事業を担当しており、現在は高松空港の誘導路改良工事を実施中です。

誘導路改良工事は、誘導路の痛んだアスファルト舗装を削り取り、新設のアスファルト舗装に打ち替える工事です。そのため、工事の施工中は航空機が誘導路を走行できなくなるため、工事は夜間から早朝にかけての航空機が誘導路を使用しない時間帯に実施しています。

(保全課 立脇)



誘導路の改良工事は、概ね十年ごとに実施しており、今回は供用開始後二度目の改良工事となっています。誘導路改良工事は年度ごとに範囲を分割して実施しており、今年度は空港の西側の取付け誘導路(T5)と平行誘導路(P6)を改良しています。



▲切削作業



▲舗装作業



誘導路改良範囲 (H24年度)

ボーイング787 高松就航

「空の日」イベント



▲出発ロビーでの就航記念セレモニー

十二月一日(土)、高松空港のANA高松―東京(羽田)線に最新鋭機ボーイング787が就航しました。就航当日は晴天に恵まれ、消防車による歓迎放水アーチの中空港に到着し、出発ロビーでは記念セレモニーが開催されました。

平成二十四年十月十四日(日)、高松空港ターミナルビルにおいて「空の日」イベントが開催されました。当日は、二階出発ロビーでのご当地アイドルシヨウ等のステージイベントやフライトシミュレーター体験、無料開放された三階送迎デッキでは各種パネル展示、キッズ制服撮影会などが行われ、終日多くの人で賑わいました。

(企画調整課 石本)

【B787概要】※ANA仕様の場合

座席数	335席(12席)
全長	56.7m
全幅	60.1m
全高	16.9m
巡航速度	910km/h
エンジン形式名	RR Trent-1000E
エンジン推力	24,040kg x 2基
燃料搭載量	126kl

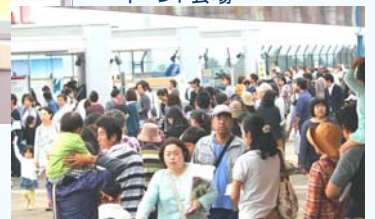
()内はプレミアムクラスの座席数です。



▲歓迎放水の中、到着したB787一番機



▲空港断面模型を熱心に眺める子供たち



▼多くの来場者で賑わったイベント会場

イベント情報

サンポート発着 ぱちウオーク2013

【日時】3月23日(土) 9:30～
3月24日(日) 9:00～

【場所】サンポート高松
多目的広場～高松市内

【内容】体力に合わせて15km・10km・5kmの
3つのコースから選べるウォーキング大会
※各コース先着50名

【問い合わせ先】たかまつ食と文化のフェスタ
実行委員会 TEL 087-822-7060

サンポートで つな引いちゃいました

【日時】3月23日(土) 9:30～

【場所】サンポート高松 多目的広場

【内容】子ども5人または男性3人・女性2人の
5人1組で参加できる綱引き大会
※先着50チーム

【問い合わせ先】たかまつ食と文化のフェスタ
実行委員会 TEL 087-822-7060

みなとオアシス うたづウミホテル

～歩天UTAZU 桜どおり～

【日時】4月7日(日) 10:00～17:00

【場所】宇多津町宇多津臨海公園周辺

【内容】詳細未定

【問い合わせ先】宇多津町産業振興課
TEL 0877-49-8009

みなとオアシス 大坂城残石記念公園

～公園まつり残石ふるさと市～

【日時】4月14日(日) 時間未定

【場所】小豆郡土庄町小海

【内容】物販、農村歌舞伎ステージ(同時開催)

【問い合わせ先】小海里づくり協議会
TEL 0879-65-2865

四国初! 高松空港に台湾と定期路線が就航します

四国初となる台湾との定期航空便が、高松空港に今年
3月21日より就航します。

新たに就航する台湾線は、中華航空(チャイナエアライ
ン)が3月20日に開幕する瀬戸内国際芸術祭の会期に
合わせ、21日より週2便(木曜日と日曜日)運行を行う
予定で、高松空港の国際定期路線はソウル、上海と合
わせ3路線となります。

台湾線の就航により、高松空港を拠点に今後益々の
観光交流の拡大や、地域経済の活性化に繋がるものと
期待しています。

「美讃(びさん)」ペーパークラフト

高松港湾・空港整備事務所に昨年度配備された、海面
清掃兼油回収船「美讃」のペーパークラフトを作成しまし
た。

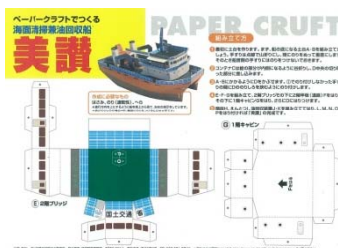
このペーパークラフトは、海の日的一般公開や出前講
座による小学生等の環境学習等において配布し、当事
務所にて実施している海洋環境整備事業の取り組みを
紹介すると共に、新しく就航した「美讃」の船体の構造や
ゴミ回収の仕組みをより深く理解していただくために作成
しました。

なお、美讃ペーパークラフトの電子データは事務所
ホームページからもダウンロードできます。

→ダウンロードはこちら <http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

→環境学習等の出前講座申し込みはこちら

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/main/demae/demae.htm>



完成!!

※イメージ

●高松港湾・空港整備事務所

〒760-0011
高松市浜ノ町7番9号
TEL087-851-5522
FAX087-826-1210

●坂出港分室

〒762-0002
坂出市入船町1-5-26
TEL0877-46-0311
FAX0877-45-4689



国土交通省・四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

お気軽にアクセスしてください♪
皆さんからのお便りもお待ちしています。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル

おーいによくなれみなと
0120-497-370

受付時間*：9:30～12:00と13:00～17:00
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

*一部の地域を除きます。